

少数精鋭でも大丈夫！

**AI活用** でWebサイトの  
定期診断を実現する方法

# あらたな答えを、つぎつぎと。

変化の激しいサイバーセキュリティの世界。

私たちは、未知の課題が生まれるたび、培った知見と経験・実績をもとに、「あらたな答え」を世の中に提供し続けていきます。

世界も驚くような、技術の力で。

そして、サイバーセキュリティの進化を通して、人は、人にしかできない、創造性を活かした仕事に注力できる、社会の進化にも貢献していきます。

# 登壇者紹介



株式会社エーアイセキュリティラボ

事業企画部 ディレクター **阿部 一真** (あべ かずま)

新卒でNTTデータに入社し、Salesforceビジネス推進部門でコンサルティングセールス・カスタマーサクセスを経験。

その後、AIベンチャー企業・SaaSスタートアップ企業にてCS責任者およびプロダクトマネージャー・事業統括責任者を歴任し、エーアイセキュリティラボに入社。

現在はCXチームでの活動に加え、新規プロダクト企画・海外事業展開など全社横断プロジェクトにも携わる。

# Webサイトの脆弱性診断 どうされていますか？

# 脆弱性の対策、どうされていますか？

## 脆弱性の対策が必要な領域

外部に  
委託する

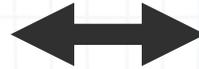
自分たちで  
なんとかする

できていない  
やってない

# 「脆弱性診断」界隈で「よく聞くお悩み」

予算が限られている

人員も限られている



対策すべき範囲 **増**

必要な対策の幅 **増**

# DXの進展による「デジタル接点の増加」が、悩みを深める



公開するWebサイトや  
提供するWebサービス  
が増えている



開発規模・サイト規模  
が大きくなっている  
(100画面以上ある)



機能改修・追加など  
リリース頻度が高く  
間隔も短くなっている



7

実際には、やるか・やらないか、の2択になっているケースも多い

### セキュリティ対策が必要な領域

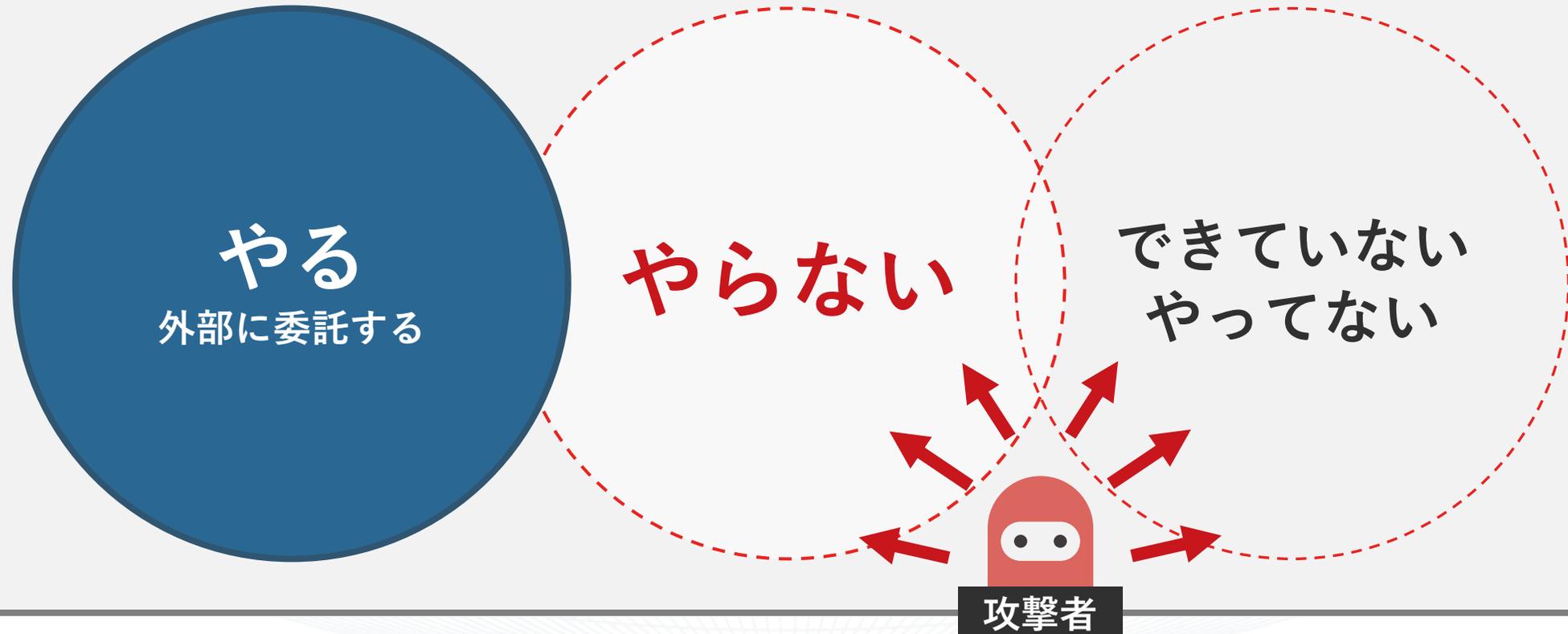
外部に  
委託する

自分たちで  
なんとかする

できていない  
やってない

| 実際には、やるか・やらないか、の2択になっているケースも多い

## セキュリティ対策が必要な領域



# Webサイトに潜む脆弱性を突いた攻撃は脅威となっている

## 情報漏えい・損失

クレジットカードや  
個人情報、機密情報が  
漏れたり、重要情報が  
破損される

## 改ざん・データ破壊

Webサイトが改ざん  
されたり、データベース  
の情報が破壊・削除  
される

## マルウェア感染

ウイルスや  
ランサムウェアなどを  
仕込まれ、  
不正操作される

## なりすまし

正規ユーザーに  
なりすまし、  
不正操作や情報搾取が  
行われる

サービス停止や企業の社会的イメージ・信用の損失を招くだけでなく、  
調査・補償のための経済的損失も…！

# 脆弱性診断のベストな頻度は？

## 1 Webサイト構築時

まず、Webサイトの設計・開発時に可能な限り脆弱性を解消しておく。



## 2 Webサイト運用中

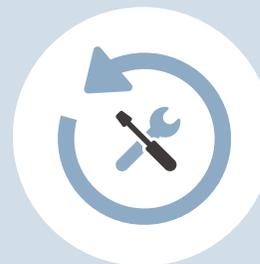
運用中に発生する問題に対応し、Webサイトの安全性を維持する。

運用中は、定期診断を実施しつつ、リリースや機能改修時も必ず脆弱性診断を行う



年に1回の  
定期診断

+

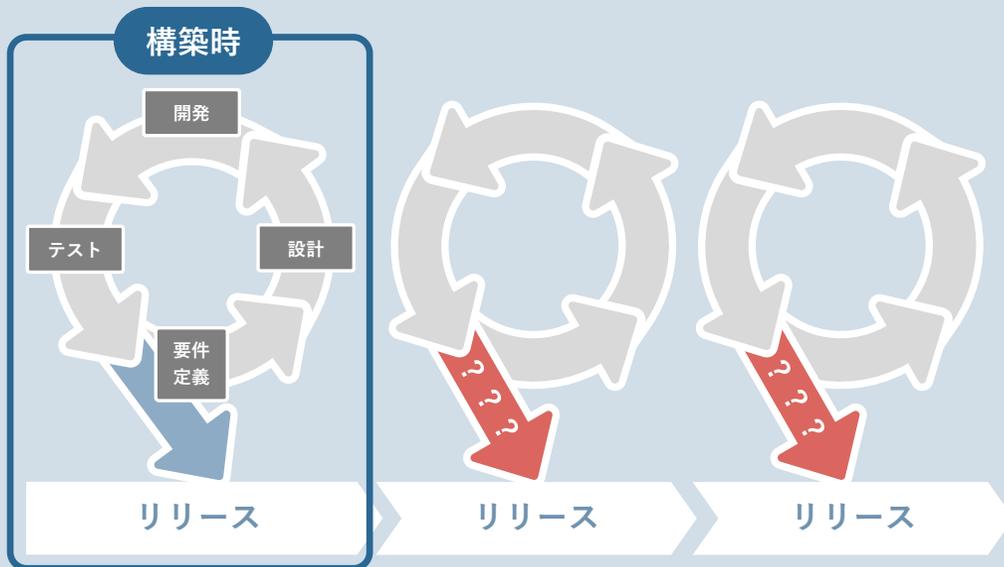


リリースや  
機能改修時

Webサイトで扱う情報の重要度を踏まえて頻度の検討を！

## でも実態は…

Webサイト構築時以降は「やらない（できない）」状況に



予算が限られている

人員も限られている

Webサイト数が多い

スケジュールが合わない

× すべてのリリースタイミングで  
診断できていない

脆弱性診断のサイクルが適切でないと脆弱性リスクも高まる

人手が足りない  
「少数精鋭」チームでも  
定期診断を実現するには？

## セキュリティ対策を「戦略的」に実施する

「戦略的な」セキュリティ対策とは・・・

濃淡をつける・取捨選択する・選択と集中

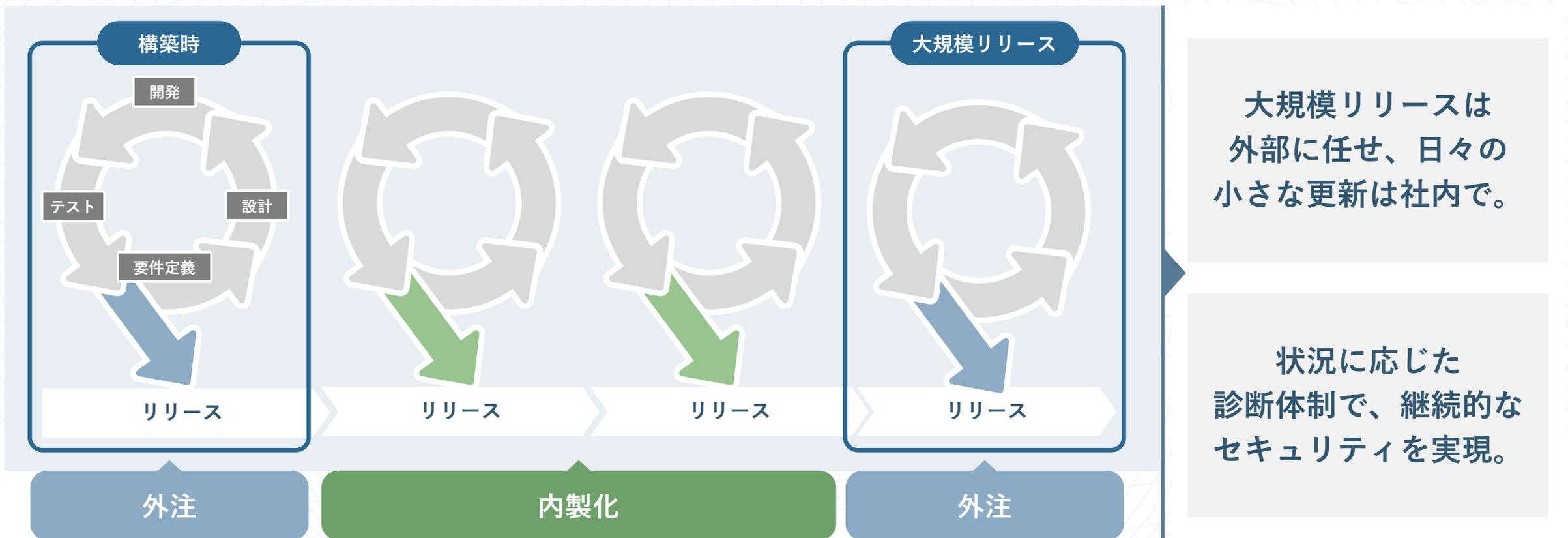
手間と時間をかけて  
専門家が対応する

人的リソースを最小化  
しつつ対応する

濃

淡

# 脆弱性診断は、外注と内製の「ハイブリッド」型運用がおすすめ



脆弱性診断を網羅的・継続的に実施するために「内製化」を考える

「内製化できればいいんだけどな…」



？

診断の品質を維持  
できるだろうか？

？

コスト(費用・時間)  
を抑えられるか？

？

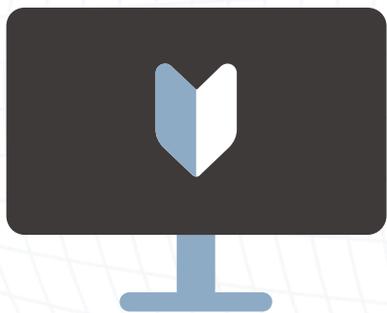
社内メンバーで対応  
できるだろうか？

+

内製化に向けた体制を組み、運用にのせられるか？

# 事業部門を巻き込む前提で、内製化に必要なツールを選ぶなら…

1 誰でも使える操作性



セキュリティの専門知識がない  
事業部門のメンバーでも  
学習不要で操作できる

2 利用範囲に制限がない



多数サイトや  
ページ数の多い大規模サイトも  
ドメインの制限なく使える

3 結果がわかりやすい



レポート内容がわかりやすく  
開発者もどう修正すべきか  
理解できる



生成AI時代の脆弱性診断なら

# AeyeScan



クラウド型Webアプリケーション  
脆弱性検査ツール

国内市場シェア

**No.1**※



※富士キメラ総研調べ「2024 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 市場編」  
Webアプリケーション脆弱性検査ツール（クラウド）2023年度実績

※ITR調べ「ITR Market View：サイバー・セキュリティ対策市場2025」SaaS型  
Webアプリケーション脆弱性管理市場：ベンダー別売上金額シェア（2024年度実績）

有償契約  
300社以上



スキャン登録

結果レポート



自動診断



01

高精度なAI活用

巡回精度が高く  
画面遷移図で見てわかりやすい

02

学習コストゼロ

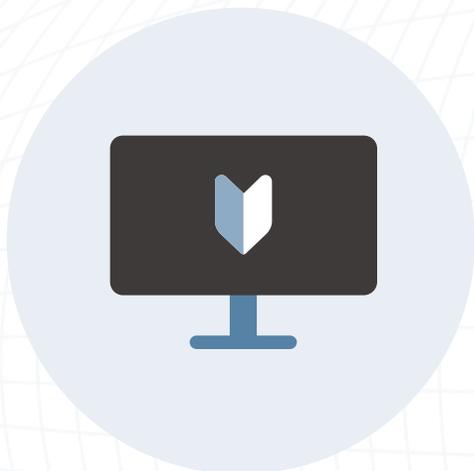
開発やセキュリティの  
知識がなくてもすぐに使える

03

業界標準対応

外部委託と遜色なく  
内製化が可能

# AeyeScanが選ばれている理由



## 誰でもかんたん操作



開発やセキュリティの知識がなくても、  
トレーニングなしで診断可能。



## AIによる自動診断



圧倒的な巡回精度で  
24時間自動で診断。  
画面遷移図で状況を可視化。

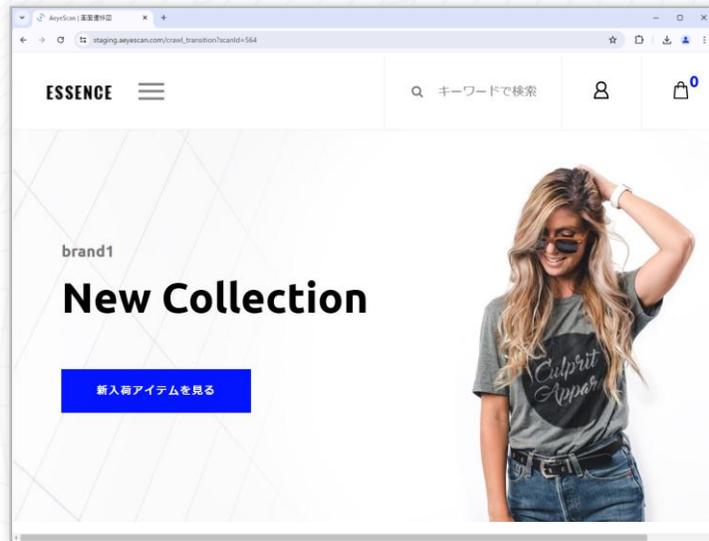


## わかりやすいレポート



各種ガイドラインに準拠した  
プロ仕様のレポート出力、  
日本語と英語に対応。

# 巡回時に、自動で画面遷移図を生成



画面遷移図

画面数:82 (スキャン対象: 82) [ダウンロード](#) [全てを隠す](#) 凡例: ①

自動巡回

18533.Essence - トップページ

18534.Essence - トップページ

18535.Essence - トップページ

18536.Essence - 商品一覧

18545.Essence - 注文 (http://d.emosite1.aeyescan.work:333/3/checkout)

18546.Essence - 商品一覧

18547.Essence - 商品一覧

18615.Essence - 商品一覧

Status:  Crawled

[Auto Fetch](#)

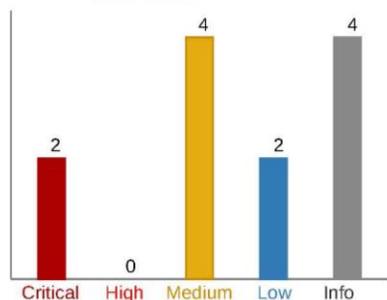
[Auto Chase](#)

ヘルプ

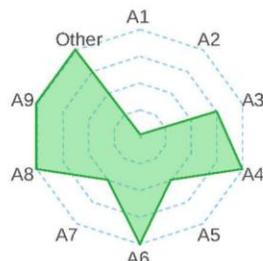
# 結果がわかりやすく、すぐさま修正作業に取り組めるレポート

## スキャンサマリー

全体評価 **Critical**



深深度ごとのサマリー



OWASP TOP 10 カテゴリー

脆弱性の深深度はCVSSv3 (<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/CVSSv3.html>) に基づき以下の基準で設定しています。

深深度	CVSSv3基本値	脆弱性に対して想定される脅威
<b>Critical</b>	9.0~10.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートからシステムを完全に制御されるような脅威</li> <li>・大部分の情報が漏えいするような脅威</li> <li>・大部分の情報が改ざんされるような脅威</li> </ul>
<b>High</b>	7.0~8.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大部分の情報が改ざんされるような脅威</li> </ul>
<b>Medium</b>	4.0~6.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の情報が漏えいするような脅威</li> <li>・一部の情報が改ざんされるような脅威</li> <li>・サービス停止に繋がるような脅威</li> <li>・その他、Critical/Highに該当するが再現性が低いもの</li> </ul>
<b>Low</b>	0.1~3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攻撃するために複雑な条件を必要とする脅威</li> </ul>
<b>Info</b>	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、Mediumに該当するが再現性が低いもの</li> </ul>

## クロスサイトスクリプティング

### スキャン情報

948. スキャン結果 ブランドECサイト (<http://demosite2.aeyescan.work:3333/>)

### 対象ページ

36846.Essence - 登録情報編集 (確認) (<http://demosite2.aeyescan.work:3333/my-page/user-edit>)

[画面遷移図](#)で表示

### 深深度

**Medium**

CVSS: 6.1 (CVSS:3.0/AV:N/AC:L/PR:N/UI:R/S:C/C:L/I:L/A:N)

### スクリーンショット

## | AeyeScanが選ばれている理由

誰でも使える操作性

×

プロが認める機能・性能



# AeyeScanの導入を検討してみませんか？

操作性の確認、実際に利用してみたい方へ

## AeyeScan の 無料トライアル

トライアルにかかる費用は不要。実際の操作性はどうか？  
またどのように脆弱性が発見されるのか？  
などの疑問は無料トライアルで解消しましょう。

無料トライアルの申し込み



お見積りの希望・導入をご検討している方へ

## AeyeScan への お問い合わせ

お見積りの希望・導入をご検討してくださっている方は  
お問い合わせフォームよりご連絡ください。  
当日もしくは遅くとも翌営業日にはご連絡を差し上げます。

お問い合わせフォーム



定期開催中！

## AeyeScanがよく分かるデモ動画・セミナー

AeyeScanを  
検討してみたい方へ

開発を止めない

# 脆弱性診断

内製化を強かにサポートする

AeyeScan デモ動画



AeyeScanがどんなものか知りたい方向けに、  
デモを交えてわかりやすくご紹介。  
まずは気軽に使い勝手をチェック！

AeyeScanデモ動画を視聴

AeyeScanの操作を  
体験してみたい方へ

## 脆弱性診断内製化の 取り組みを 成功へ導く！

AeyeScan 体験セミナー



実際の操作を通して、一連の機能を体感。  
導入前の不安や疑問をまるごと解消。  
“わからないまま”をなくすセミナーです。

ハンスオンセミナーの日程を確認

セキュリティ対策に  
お悩みの方へ

最新セキュリティ情報をお届け

# ウェビナー

毎月開催

気軽に学べる  
無料セミナーです！



最新の事例や対策ノウハウをテーマ別に紹介。  
月替わりで学べる無料ウェビナーを開催中。  
お気軽にご視聴いただけます！

ウェビナーの日程を確認





# AeyeScan

セキュリティに、確かな答えを。